

資料2 宮城県立病院機構の施設概要及び防火管理体制等 ①宮城県立精神医療センター

調査項目		内 容
1 施設概要	①名 称	○宮城県立精神医療センター (名取市手倉田字山無番地)
	②開設年月日	○昭和32年4月12日
	③施設用途	○病院
	④施設周囲の状況	○東側: 住宅 (距離 26m) ○西側: 野球場 (距離 210m) ○南側: 住宅 (距離 70m) ○北側: 住宅 (距離 140m)
2 設備状況	①機械・電気設備の保守 点検専門部署	○保守点検専門部署の有無 (☒ 有 ・ 無) ※(業者委託の場合も有に○印) ○保守点検の実施頻度 (12回/年間) ○保守点検記録の有無 (☒ 有 ・ 無) ○定期的な絶縁抵抗試験実施の有無 (☒ 有 ・ 無)
	②ボイラー設備の有無	○ボイラー設備の有無 (☒ 有 ・ 無) ○ボイラー設備の自主点検回数 (12回/年間)
3 防火管理体制	①防火管理統括部署	○担当部署名 (事務局総務財務グループ) ○防火管理の定期点検実施頻度 (2回/年)
	②防火管理者の有無	○法に定められた防火管理者(甲種又は乙種講習受講済み)の有無 (☒ 有 ・ 無)
	③防火管理に関する 委員会の開催状況	○委員会名: (防火管理委員会) ○開催頻度: 2回/年 (議事録保存: ☒ 有 ・ 無)
	④防火管理に関する 規程類の作成の有無	○防火管理規程等の有無 (☒ 有 ・ 無) ⇒ 有の場合(規程の名称: 精神医療センター防災マニュアル) ○消防・防災計画等の有無 (☒ 有 ・ 無) ⇒ 有の場合(計画の名称: 精神医療センター消防計画)
	⑤緊急時連絡網等 の有無	○災害・緊急時の電話連絡網の有無 (☒ 有 ・ 無) ○災害・緊急時の対応計画の有無 (☒ 有 ・ 無)
	⑥喫煙管理	○喫煙管理の状況 (☒ 全館完全禁煙体制 ・ 指定喫煙場所有り)
	⑦自衛消防隊の編成	○自衛消防隊の有無 (☒ 有 ・ 無) ○消防訓練実施頻度 (2回/年)
	⑧消防訓練(全従業員)	○防災教育・防災訓練の回数 (2回/年)

調査項目	内 容
	○防災教育・防災訓練の実施記録 (☒ ・ 無)
	⑨厨房施設 ○厨房施設の有無 (☒ (建物名称： 厨房棟 1 階) ・ 無)
	⑩防火戸・防火シャッター等 ○有資格者の定期点検の実施の有無 (☒ (実施頻度 年 2 回) ・ 無) 定期点検の実施者：同和興業 (株)
4 消防能力	①公設消防 (最寄) ○消防署の名称 (名取市消防署手倉田出張所) ○消防署の距離 (1. 0) km ○消防ポンプ車の台数 (1) 台 ○消防署への通報手段 (自動通報 ・ 電話等による通報) ○公設消防使用水利 貯水槽の有無 (☒ ・ 無) 公設消火栓の有無 (有 ・ ☒)
	②建物内の消防用設備 ○自動火災報知設備の有無 (☒ ・ 無) ○屋内消火栓設備の有無 (☒ ・ 無) ○屋外消火栓設備の有無 (有 ・ ☒) ○スプリンクラー設備の有無 (☒ ・ 無) ○その他の防火設備 (名称：ハロゲン化物消火設備)
5 警備・監視体制	①防災センター ○防災センターの設置の有無 (☒ ・ 無) ○守衛室での火災警戒区域と発生場所の特定の可否 (可能 ・ 不可能)
	②構内警備 ○警備員常駐の有無 (☒ ・ 無) ○警備員の人数 昼間 (1 名) 夜間 (2 名) 休日 (1 名) ○巡回頻度 (6 回／日) ○警備記録 (巡回日誌) の有無 (☒ ・ 無)
	③機械警備 ○警備会社との機械警備契約の有無 (有 ・ ☒) ○警備会社との契約は火災報知連絡及び消火協力を約するもので契約している。 (はい ・ いいえ)
6 罹災経験	①罹災経験 (過去 5 年間) ○罹災経験の有無 (有 ・ ☒) ○罹災経験有の場合その種類

調査項目		内 容
		(火災・爆発 ・ 落雷 ・ 風ひょう雪災 ・火災 ・ 地震) ○罹災の概要 ○罹災後に講じた再発防止策
7 特記事項	①避雷設備の有無	○ 有
	②電源障害対策の有無	○ 有
	③台風接近時のマニュアルの有無	○ 有 (非常配備計画)
	④危険物や可燃性ガスの取扱いの有無	○ 有
	⑤外部業者の火気使用 工事実施時の事前許可制度の有無	○ 無
	⑥防災用非常用発電機 の有無	○ 有 (1 台)
	⑦保険対象物のうち、一番高いものの高さ	○ 管理棟 (4 階建), 高さ 24.5m
	⑧精密機器や弱電設備 の重要箇所に対する 雷サージ対策の有無	○ 無
	⑨開口部の風災対策 (シャッター, 合わせガラス, 網入りガラス等)	○ 無

資料2 宮城県立病院機構の施設概要及び防火管理体制等 ②宮城県立がんセンター

調査項目		内 容
1 施設概要	①名 称	○宮城県立がんセンター (名取市愛島塩手字野田山47-1)
	②開設年月日	○昭和42年4月1日
	③施設用途	○病院
	④施設周囲の状況	○東側：国立仙台高等専門学校(距離 敷地隣接) ○西側：近隣に建物なし(山林) ○南側：民家 (距離 敷地隣接) ○北側：県高等看護学校 (距離 敷地隣接)
2 設備状況	①機械・電気設備の保守点検専門部署	○保守点検専門部署の有無 (☒ 有 ・ 無) ※業者委託の場合も有に○ ○保守点検の実施頻度 (1回/年間) ○保守点検記録の有無 (☒ 有 ・ 無) ○定期的な絶縁抵抗試験実施の有無 (☒ 有 ・ 無)
	②ボイラー設備の有無	○ボイラー設備の有無 (☒ 有 ・ 無) ○ボイラー設備の自主点検回数 (12回/年間)
3 防火管理体制	①防火管理統括部署	○担当部署名 (事務局総務グループ) ○防火管理の定期点検実施頻度 (1回/月)
	②防火管理者の有無	○法に定められた防火管理者(甲種又は乙種講習受講済み)の有無 (☒ 有 ・ 無)
	③防火管理に関する委員会の開催状況	○委員会名：(安全・防災対策委員会) ○開催頻度： 1回/年(議事録保存： ☒ 有 ・ 無)
	④防火管理に関する規程類の作成の有無	○防火管理規程等の有無 (有 ・ ☒ 無) ⇒ 有の場合(規程の名称：) ○消防・防災計画等の有無 (☒ 有 ・ 無) ⇒ 有の場合(計画の名称：宮城県立がんセンター消防計画)
	⑤緊急時連絡網等の有無	○災害・緊急時の電話連絡網の有無 (☒ 有 ・ 無) ○災害・緊急時の対応計画の有無 (☒ 有 ・ 無)
	⑥喫煙管理	○喫煙管理の状況 (☒ 全館完全禁煙体制 ・ 指定喫煙場所有り)
	⑦自衛消防隊の編成	○自衛消防隊の有無 (☒ 有 ・ 無)

調査項目		内 容
		○消防訓練実施頻度 (2回/年)
	⑧消防訓練 (全従業員)	○防災教育・防災訓練の回数 (2回/年) ○防災教育・防災訓練の実施記録 (☒ 有 ・ 無)
	⑨厨房施設	○厨房施設の有無 (☒ 有 (建物名称: 本館地下1階, 7階) ・ 無)
	⑩防火戸・防火シャッター等	○有資格者の定期点検の実施の有無 (☒ 有 (実施頻度 年2回) ・ 無) 定期点検の実施者: 委託業者
4 消防能力	①公設消防 (最寄)	○消防署の名称 (名取市消防署手倉田出張所) ○消防署の距離 (2) km ○消防ポンプ車の台数 (1) 台 ○消防署への通報手段 (☒ 自動通報 ・ 電話等による通報) ○公設消防使用水利 貯水槽の有無 (☒ 有 ・ 無) 公設消火栓の有無 (☒ 有 ・ 無)
	②建物内の消防用設備	○自動火災報知設備の有無 (☒ 有 ・ 無) ○屋内消火栓設備の有無 (☒ 有 ・ 無) ○屋外消火栓設備の有無 (☒ 有 ・ 無) ○スプリンクラー設備の有無 (☒ 有 ・ 無) ○その他の防火設備 (名称: 不活性ガス消火設備)
5 警備・監視体制	①防災センター	○防災センターの設置の有無 (☒ 有 ・ 無) ○守衛室での火災警戒区域と発生場所の特定の可否 (☒ 可能 ・ 不可能)
	②構内警備	○警備員常駐の有無 (☒ 有 ・ 無) ○警備員の人数 昼間 (5名) 夜間 (4名) 休日 (4名) ○巡回頻度 (13回/日) ○警備記録 (巡回日誌) の有無 (☒ 有 ・ 無)
	③機械警備	○警備会社との機械警備契約の有無 (有 ・ ☒ 無)

調査項目		内 容
		○警備会社との契約は火災報知連絡及び消火協力を約するもので契約している。 (はい ・ ☒ いいえ)
6 罹災経験	①罹災経験 (過去5年間)	○罹災経験の有無 (有 ・ ☒ 無) ○罹災経験有の場合その種類 (火災・爆発 ・ 落雷 ・ 風ひょう雪災 ・ 火災 ・ 地震) ○罹災の概要 () ○罹災後に講じた再発防止策 ()
7 特記事項	①避雷設備の有無	○ 有
	②電源障害対策の有無	○ 有
	③台風接近時のマニュアルの有無	○ 無
	④危険物や可燃性ガスの取扱いの有無	○ 有
	⑤外部業者の火気使用 工事実施時の事前許可制度の有無	○ 無
	⑥防災用非常用発電機 の有無	○ 有 (1 台)
	⑦保険対象物のうち、一番高いものの高さ	○ 本館 (7階建), 高さ 36.4m
	⑧精密機器や弱電設備 の重要箇所に対する 雷サージ対策の有無	○ 無
	⑨開口部の風災対策 (シ ャッター, 合わせガラ ス, 網入りガラス等)	○ 有